

EX STAGE 03”,”靈験の神聖皇帝

話者	台詞 / ト書き
	渋谷 一駅周辺一
???(アデリア)	ここが……シブヤ。 ずっとずっと夢見てきた 本物の『ステージ』……。
マチス	失礼。 あんたが、 アデリア＝モンテファルコさん？
アデリア	……！！ は、はい！ ……あなたは、えーと。
マチス	俺はマチス。シャティルの間人だ。 突然で悪いが、一緒に来てくれ。
アデリア	え？ え？ ちょっとそんないきなり……。 ま、待ってください！
マチス	詳しいことは移動しながら説明する。 とにかく急ぎなんだ。
アデリア	い、いやーっ！ 誘拐されちゃう～っ！
	■イベント会場
ミヤコ	本日は弊社主催のイベント、 シブヤ・テック・ラボにお越しいただき 誠にありがとうございます。
ミヤコ	この後、特設ステージにおいて 公開マッチング及び デモンストレーションを行います。
ミヤコ	wiz-domの膨大な項目から ピンポイントに指定のキャラを 降臨させる様をどうぞご覧ください。
イオン	おお、ユーザーさん。 ついにウワサの新技术を 直接見られますよ。
キョータロー	……それはいいんだけどよ、 肝心のステージ上に俺らと 連絡係しかいねえのはなんでだよ？
イムラン	ご、ごめんね……。 ちょーっと手違いがあっ、こっちの プレイヤーが遅刻して……。
アデリア	す、す、すみませ～ん！ 遅くなりましたっ！
アデリア	……って、あわわわっ！！ ここ、こんなに人がいっぱい！！
キョータロー	お、やっと来たみてーだけど…… ……誰だ？ あいつ。
ミヤコ(AR)	大変長らくお待たせいたしました。 今宵、皆様にお届けする物語は 『アラジンと魔法のランプ』……。

ミヤコ (AR)	アラジンがランプの魔神の力を得て皇帝となってから長い年月を経た後の物語です。
ミヤコ (AR)	アラジンは既に亡く、妻であるバドルールの姫の肩には帝国の存亡がかかっています。
イムラン	そう……そして思い詰めた姫はかのランプの魔神に願うんだ。
イムラン	どうか夫の残した帝国と臣民を永遠に守り続ける力を我に授けたまえ……と！
イムラン	その願いを聞き届けた魔神は、自らと姫とを一体化することで姫に永遠の命を与える。
イムラン	かくして姫は、生まれ変わり新たなる皇帝として君臨する。その名も、『魔神操機JNN』！
ミヤコ (AR)	ご注目ください。これより、弊社の新人プレイヤー、アデリアがJNNとマッチングいたします。
アデリア	あ、あわわわわ……。
イムラン	アデリアくん！ 君には叶えたい願いがあるかい？ 何を犠牲にしても叶えたい願いが！
アデリア	そ、それは……。 ……あ、あ、あります！ ワタシ、日本で有名になりたいんです！
イムラン	本当に？ どんなことをしても？ たとえ、人ならざる悪魔や魔神の力を借りても！？
アデリア	ははは、はい！
イムラン	よろしい！ マッチングスタート！
イムラン	……己が願いを叶えるため、人の身を捨て去った彼女こそ、今のキミにふさわしいACTだ！
観客	おー、すげー！
観客	本当に狙ったACTをマッチングできるんだな！
ミヤコ (AR)	それでは、引き続きデモンストレーションステージに移行いたします。
ミヤコ (AR)	どうぞ今回も『プラナ・カハーニー』の胸躍るステージをお楽しみください。
アデリア	本当にワタシ、日本でデビューできるんだ……。よ、よーし……よーし！！
アデリア	願いを叶えるランプの魔神さん……。お願い！ ワタシを日本のステージで輝かせて！！
魔神操機JNN	控えなさい、皇帝の面前ですよ。
アデリア	え、ええ～。 そ、そんなあ……。
観客	あははは！ あの子、自分のACTに怒られちゃってる。 がんばって～！

観客	おいおい、大丈夫かよ。 ちゃんといいところを見せてくれよー。
イオン	ははー。 皇帝陛下におかれましては ご機嫌麗しく……
キョータロー	おい……ヒロインが 皇帝とやらにかしずいてるぞ、 【ユーザー名】。
イオン	うふふっ。高貴な方を前に ヒロインが無礼な振る舞いを するわけにはいきませんから。
イオン	しかし、たとえ皇帝が相手でも 戦いでは手を抜かないのが 真の英雄というものです！
アデリア	わ、ワタンだって……。 絶対……絶対有名になるんだから！ ま、負けません！！

話者	台詞 / ト書き
	//JNNとのバトル
魔神操機JNN	わたくしのターン……。
アデリア	やっと始まった……ワタシの戦い。 有名になる……必ず！ この大好きな日本で！！
魔神操機JNN	大いなる神の祝福を！
アデリア	祝福……そう。 ワタシは、みんなに祝福される スターになるの！
イオン	ふむ。 スター……輝ける星。 ステージの中心を照らす光……。
イオン	ユーザーさんが英雄を目指すように 彼女も、大きな目的のため、 ステージに挑む表現者なのですね。
イオン	ですが、ユーザーさんならば スーパースターをも超越した ステージの英雄になれるはずです！

話者	台詞 / ト書き
	■ イベント会場
アデリア	……え？ あ……。 もう……終わり？ わ、ワタシ……
イオン	お疲れ様でした、アデリア。 とてもいいステージだったと思います。
キョータロー	ああ。正直、見てて手に汗握ったよ。 いきなりテンパって出てきた時は どうなるかと思ったけどな。
アデリア	負け……ちゃった……。 ワタシの夢…… こんな簡単に……。
観客	良かったよー！ 外国のお姉さん！
観客	シャティルのチャンネルとかに これからも出るの？ だったら、応援するよ。
アデリア	え？ え？ ……あ、えっと…… ありがとう……ございます。
イオン	うふふ。 あなたの表現も、観客の皆さんに 響いたようですね、アデリア。
観客	それにしても、 【ユーザー名】だっけ？ 最近、めっちゃキてるよな。
観客	ほとんど負け無しですからね。 でも、シャティルのほうも期待感あるし 今後も目が離せないと思いますよ。
アデリア	これって……ワタシ、これからも 日本のステージを 楽しんでもいいんでしょうか？
アデリア	あなたたちに…… また挑戦してもいいんでしょうか？
	// 選択肢 A またやろう B 次も負けない
選択肢A	またやろう
アデリア	はい！ ぜひ！ ……日本デビューの対戦相手が あなたでよかった。
アデリア	こんなにすごいプレイヤーがいる国で これから頑張れるんだって思うと、 もうワクワクが止まらないです！
選択肢B	次も負けない

アデリア	次も……。 ……っていうことは、いいんですね！？ あ、ありがとうございます！
アデリア	ワタシ、次までもっともっと 自分の表現を磨いておきます！
選択肢合流	
イオン	即答でしたね。 それでこそ、ユーザーさんです。 わたしも全力でサポートします。
イオン	というわけで、再挑戦はいつでも お受けします。 ユーザーさんは、強敵ですよ？
アデリア	よし、がんばるぞー！ 皆さん、これからよろしくお願いします！
キョータロー	お、おう。 改めてそんなこと言われると なんかミョーな感じだな。
アデリア	それで、早速なんですけど！ 日本のステージでは今、どんな表現が トレンドなんですか！？
アデリア	えと、それから、それから！ ああもう、聞きたいことありすぎて うまくまとまらないです～！！
イムラン	ストップ、ストップ！ 一応、ボク達は ビジネスライクな関係だからね？ あんまり親しくなりすぎないよーに。
イオン	ふふ。また個性的なライバルが 登場しましたね、ユーザーさん。
イオン	彼女の個性に負けないよう、 こちらも、もっともっと修行を積んで 表現を鍛えていきましょう！
キョータロー	修行って……。 滝行でもやらされそーな 勢いだぞ、【ユーザー名】……。
	■シャティル社 ー特別戦略室ー
イムラン	聞いた？ ミヤコ。アデリアくん、 『これからも楽しんでいいか』だって。 いい子を見つけてくれたねー。
ミヤコ	日本の文化にずっと憧れていた みたいですから……。 それより、少しよろしいですか？
ミヤコ	……本社のほうから、 また中間報告を上げるようにと 催促が来ています。
イムラン	あー、無視ムシ。ほっといていいよ。 どうも上のほうの偉い人たちは みんな気が短いんだから。
イムラン	今はまだ、種をまく時期だよ。 もっと確実に、もっと深く。 『ボクの物語』の種を……ね。
イムラン	収穫は、まだまだずっと先。 もっと長い目で見守ってもらわなきゃ。 ……うふふ。